



Grow the new Story.
新しい物語で、新しい社会も、共に育む。

SGホールディングス株式会社

日本のCO₂排出量のうち、運輸部門（自家用車をはじめとした車両、船舶等）の排出量は18.5%を占めています。当社グループは物流という社会インフラを担う企業グループとして、多くの貨物自動車を使用しており、脱炭素社会に向けた取り組みは責務であると認識しています。

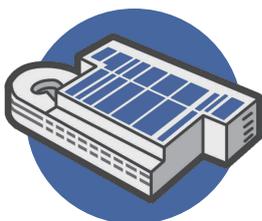
喫緊の課題である地球温暖化防止への取り組みをこれまで以上に強化すべきと捉え、さまざまな施策を展開しています。ステークホルダーの皆さまとも協力しながら、サプライチェーン全体での排出削減に取り組んでいます。

※国土交通省ウェブサイト「運輸部門における二酸化炭素排出」参照、数値は2022年度の実績

SGホールディングスグループ 脱炭素ビジョン

SGホールディングスグループは、ステークホルダーの皆さまとともに、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

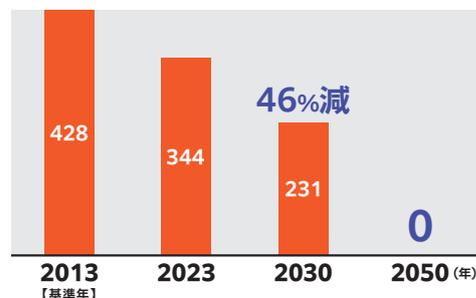
- 1 車両から排出される温室効果ガスの削減
- 2 再生可能エネルギー由来の電気の使用推進
- 3 サプライチェーン全体での排出削減



排出削減目標

- 2030年までにCO₂排出量46%減（2013年度比）
- 2050年までのカーボンニュートラル
（いずれもスコープ1・2が対象）

CO₂換算排出量（千t-CO₂）



SGホールディングスグループの活動紹介

環境対応車の導入

保有車両に占めるEVやハイブリッドトラックなどの環境対応車割合は、2023年度の77%から、2030年度には98%へ。

バイオ燃料の本格導入に向け活動中。



社有林での活動

四国（高知・徳島）と東京（八王子市）に約850haの社有林を保有。宅配や営業所での仕事で発生するCO₂の一部を吸収してくれる社有林の保全や、里山の必要性を学ぶ自然体験学習の実施。

高尾100年の森（@東京八王子市）



活動記録は
こちらから



コミュニケーション

従業員向けにサステナビリティ講座を展開中。ユーモアあふれるわかりやすいweb発信で、気候変動に対応するグループの活動事例などを紹介。さらに、動画は一般公開中。2025年3月には新たな動画も公開。ぜひ、ご覧ください。



動画は
こちらから



SGホールディングスは、ユースの環境活動を応援しています。